

多摩地域の市民活動交流会

つながりをひろげよう

～つながり方をみんなで考えよう～

「子ども食堂」のネットワークづくりや子どもの製品安全事故を調査、啓発している『ヒヤリハット』の取り組み、再生可能エネルギーの普及に取り組んでいる市民団体の活動報告を聞き、消費者団体として、つながりのつくり方や広げ方を考え合います。

日にち：2018年7月9日（月）

時間：10:15～13:00

会場：東京都多摩消費生活センター教室Ⅰ・Ⅱ

主催：多摩地域の消費者団体交流会実行委員会



プログラム

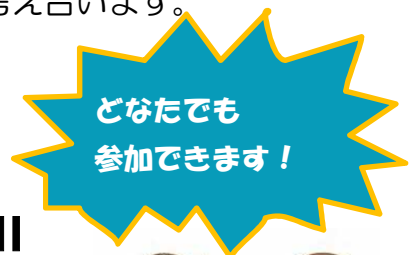
テーマ『つながりのつくり方、ひろげ方』

リレー報告

- ・多摩子ども食堂ネットワーク
- ・消費者行政充実ネットちば
- ・NPO法人 こだいらソーラー

裏面の
団体紹介を
ご覧ください

ワークショップ



多摩消費生活センター

JR立川駅南口 徒歩10分
モルル立川南駅 徒歩8分

参加費：無料

保育：あり（1歳以上未就学児。6/27までにお申込ください）

お問い合わせ先：東京消費者団体連絡センター（小浦、池田）

☎ 03-6304-8661 FAX 03-3383-7840

7/9 多摩地域の市民活動交流会申込書

申込締切：7/2(月)
FAX:03-3383-7840

所属団体：_____（個人で申込の方は記入不要です）

お名前	居住の区市町村	保育（年齢）	連絡先電話番号
		必要・不要（ 歳）	
		必要・不要（ 歳）	

*記載事項は今回の交流会以外には使用しません。



報告団体紹介



多摩子ども食堂ネットワーク (TAMAGAKU)

報告者：代表 伊藤 由子弁護士

子どもの居場所作りに関心のある多摩の学生や若手社会人で組織される団体です。子ども食堂同士の交流会の実施や、広く子ども食堂を知ってもらうため、子ども食堂フェスタなどのイベント活動を行ってきました。これまで開催した子ども食堂フェスタの活動報告をいたします。高校生や20代の若者がどのように一からイベントを作り上げたかということや、資金集めとして挑戦したクラウドファンディングについてお話しします。

消費者行政充実ネットちば

報告者：拝師 徳彦弁護士

千葉県内の消費者行政の充実強化等を目的に活動しているネットワークグループです(消費者団体千葉県連絡会等17団体が加入)。行政や地域との連携を重視した活動を行っています。これまで、県内市町における消費者行政充実のためのシンポジウムや、地域団体の協力のもとでリコール製品の回収キャンペーンなどの活動を行ってきました。リコールの取組みについては2017年度製品安全対策優良企業表彰(経産省主催)特別賞を受賞しています。

NPO法人 こだいらソーラー

報告者：都甲 公子さん

3.11原発事故を契機に、地域のエネルギーシフトに取り組もうと市民が立ち上がり、2012年に設立。2013年2月、市民出資型の市民共同発電所づくりムーブメントの先鞭をつけて、第一号太陽光発電所を小平市学園西町に開設。現在5機75kWの発電所を運営し、これを地域のエネシフトのシンボルとして、再エネ拡大、活用を訴えています。電力自由化を活かし、小売新電力事業者と連携して、消費者に再エネを選ぼうと呼び掛けています。